

北マリアナ諸島海外安全対策情報
平成 28 年度第 3 四半期（10 月～12 月）

1 社会・治安情勢

内政上特に大きな問題もなく政情は安定しており、治安情勢に特段の変化は見られない。一般的に対日感情は良好である。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

当事務所が新聞報道等により、把握している管轄地域内の当四半期における犯罪種類別の発生状況（件数）は、殺人（0 件）、強盗（1 件）、暴行・傷害（12 件）、性犯罪（3 件）、詐欺（0 件）、麻薬（11 件）、侵入窃盗（3 件）、窃盗（ひったくり・置き引き・車上狙い等を含む）（8 件）であり、窃盗、家庭内暴力を含む傷害事件の他、麻薬所持事件の増加がみられる。なお、当地政府は観光客の安全確保のため、主要な観光スポットに日中警備員を配置している。

最近の犯罪事例は次のとおり。

- 10 月 10 日、サイパン島中部ガロライ地区の住宅に覆面をした 3 人組がベッドルームのガラスを割って侵入し、就寝中の被害者は逃げようとした際、テザー銃で打たれ、頭部を殴られ、顔に軽傷を負った。その際、携帯電話を盗まれた。犯人はまだ逮捕されていない。
- 10 月 28 日深夜、サイパン島中部ガロライ地区の店で、アジア人女性が店に入ろうとした時、車から出てきた男に現金などが入ったバッグを奪い取られた。男がバッグをひっぱった際、被害者は地面に倒れ、軽傷を負った。犯人はまだ逮捕されていない。
- 11 月 26 日、サイパン島東部カグマン地区のビーチで、少年 3 人が釣りをしていた際、釣具から目を離した隙に男に釣具 800 ドル相当が盗まれた。犯人はまだ逮捕されていない。
- 11 月 28 日、サイパン島南部フィナシス地区の住宅に何者かが侵入し、電子機器、宝石、携帯電話を盗まれた。犯人はまだ逮捕されていない。
- 12 月 7 日早朝、サイパン島ガラパン地区のレストランに容疑者数名が侵入し、酒類やカメラなど総額 2,000 ドル相当が盗まれた。

3 テロ・爆弾事件発生状況

情報には接していない。

4 誘拐・脅迫事件発生情報

情報には接していない。

5 日本企業の安全にかかわる諸問題

特になし。